令和８年度_学校関係者評価委員会報告書

学校法人　国際中央学園
中央スポーツ医療専門学校

１．日　時　　令和８年８月２７日（木）　１４：３０～１５：００

２．場　所　　中央スポーツ医療専門学校２階

３．出席者
・企業等委員：山口　勇樹　（卒業生　同窓会副会長　かえで接骨院院長）
・企業等委員：松井　裕之　(元高等学校教諭)
・企業等委員：佐復　翔太　(株式会社 GENKIDO)
・企業等委員：栗原　浩彰　(株式会社エムダブルエス日高)
・学校委員　：田村　浩之　(中央スポーツ医療専門学校　学校長)
・学校委員　：柳田　祐大　(中央スポーツ医療専門学校　副校長)
・書記　　：平井　亮輔　(中央スポーツ医療専門学校　学科長)

４．議　事
令和８年度自己点検・評価表について、質疑応答

５．今年度の課題と委員の方からの質疑
「項目１：教育理念・目標」
状　況：ホームページ・学生生活の手引きを作成後公開しているので問題なし

「項目２：教育課程、教育の実施、学修成果」
状　況：国家試験については全員合格を目標としていたが、92.8%であった
対　策：今年度は模試の結果でクラスを分け、できるだけ教員で個別対応する

「項目３：学生の受入れ学生支援」
状　況：オープンキャンパス推移を見る限り定員達成しそうなペースなので問題なし

「項目４：教育実施組織・教職員」
状　況：現状特に問題はなし

「項目５：教育環境」
状　況：設備関係で老朽化してきているものがある
対　策：年度ごとに予算を組みながら入替工事等を計画的に実施する

「項目６：教育活動の基盤と改善・向上の取組」
状　況：現状特に問題はなし

６．その他
・「柔道整復師」という職業をイベントなどで認知してもらうのが良いと思う
・学生や教員が競い合いながら大会（C-1）などに出場してみては

以　上